

井尻小学校 校報 井尻の子！

<第8号> 令和2年11月4日発行 (校長 堀江 博生)



秋の深まりを感じる中・・・

少しずつ色づき始める木々に、秋の深まりを感じる今日この頃、校庭では子どもたちが元気に遊び、一緒に遊ぶ教職員の姿も見られます。スポーツの秋、読書の秋…それぞれに秋を感じながら日々を過ごしています。

1・2年生は、いもほりをしました。

10月14日(水)、1・2年生は、地域みなさんと一緒にいもほりをしました。土の中から出てくる大きなさつまいもに子どもたちは大喜びでした。たくさんとれたさつまいもは、全校児童、教職員にも“おすそ分け”をしてもらいました。(校長室にも、1・2年生が元気な声で届けてくれました。)給食でも調理をしていただき、みんなで収穫の喜びを分かち合いました。



こんなに見事なさつまいもがたくさんとれたのは、地域みなさんのおかげです。

さつまいもほりの前日からマルチを片付けていただいたり、子どもたちがほりやすいようにつるの始末をしていただいたりと、本当にお世話になりました。



3・4年生は伯太川上流(鷹入の滝)に見学に行きました。

同じ日、伯太川の水質調査をしている3・4年生は、伯太川の上流(鷹入の滝)に見学に出かけました。出発の時は雨が降りしきる中でしたが、現地に着いた時は雨もあがり、早速水質調査に取り掛かりました。透視度を使ったりパックテストをしたりしながら「きれい。」「透き通っている。」と子どもたちから声があがりました。日本の名水百選に選ばれただけあり、岩を流れる水は素晴らしい透明度でした。

当日は、赤屋交流センター福田館長先生から赤屋の地名の由来や鷹入の滝に伝わる伝説をわかりやすく話していただきました。興味をもって話を聞いていた子どもたちに、館長先生から「井尻の地名の由来は何?」と宿題が出されました。(翌日、祖父母に尋ね見事に地名の由来を答えた人がいたことに、感心しました。)

お忙しい中、時間を割いていただいた福田館長先生、本当にありがとうございました。あっという間に時間が過ぎた充実した時間となりました。



2学期のマラソン会を行いました。

10月15日(木)には、2学期の校内マラソン会を行いました。日頃から中休みマラソンに挑戦している井尻っ子は、1学期に行われたマラソン会のタイムを縮めようと一生懸命走りました。マラソンは苦手・・・と思っている子どもたちも最後まで走り切りました。



終わってみると、タイムを縮めることができた子どもたちがほとんどでした。タイムを縮められなかった子どもたちも、あと少しというところまで迫っていました。その日も体調もあります。タイムを縮めようとする一生懸命さが一人一人から伝わってきました。当日は、お忙しい中にもかかわらず子どもたちにあたたかい声援を送っていただきありがとうございました。コースを走る子どもたちの姿を見ると、応援している子どもたちからも、保護者からも、地域みなさんからも自然と応援の声があがりました。タイムが縮まったのは、一人一人のがんばりと応援の声があったからだと思っています。

秋を代表する花・・・

昇降口前に秋を代表する花が飾られています。地域にお住いの岩田義則様が丹精込めて作られたものです。しばらくの間、見事な花を鑑賞させていただいています。季節を感じる見事な花をありがとうございます。



子どもたちにはあえて花の名前をふせてみました。すると「わかった。コスモス?」「残念。」大輪の花は、意外とわからないのかもしれません。

11月14日(土)に、学習発表会を開催します。

校舎内からは、歌声や台詞の大きな声さらにはリコーダーの音色が聞こえてきます。体育館練習も始まりました。11月14日(土)に、井尻小学校の学習発表会を開催します。子どもたちは学習発表会に向けて、今までの学習を振り返り、台詞を覚えたり、見ていただくみなさんにどうしたら伝わるか考えたりしながら準備をすすめているところです。

本来でしたら、保護者の方はもちろん、祖父母のみなさま、地域みなさまにも学習発表会のご案内を差し上げるところですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、保護者の方のみのご案内とさせていただきます。

成長した子どもたちの姿を見ていただきたい思いはやまやまではございますが、今年度につきましては、状況をご理解いただきますようお願いいたします。また、保護者の方におかれましても、マスクの着用、手指消毒、ご連絡先の記入、検温と感染拡大防止対策にご協力いただくこととなります。なにとぞご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

